

TECH & INFO

TECHNOLOGY & INFORMATION
TAIHEIYO MATERIALS CORPORATION

VOL.5

ゴムラテモルタルのコンクリート床版上面部分打換え用パッケージセット

ポットホール用モルタル

ポットホール用モルタルは、降雨や交通荷重、RC床版の砂利化などが原因で起こるポットホールの補修を短時間で行うことができる、ポータブルで扱いやすいゴムラテモルタルのコンクリート床版上面部分打換え用補修材です。ゴムラテックスモルタルの優れた特性により、重大事故の危険性をはらむポットホールを素早く確実に補修します。短時間の施工により通行止めなどの交通規制も早期に解消することができます。

特 長

ポータブルで取り扱いが容易

コンパクトなパッケージセットとなっているため持ち運びや取り扱いが容易で、急な事故等への素早い対応が可能です。

優れた追従性と弾力性

追従性と弾性に富んでいるため、振動やひずみの大きい部材でもはがれることがなく、衝撃力を効果的に吸収します。

短時間で通行可能

約60分と短時間で凝結硬化するため、道路補修後、短時間での交通開放が可能となります。

高い付着性と寸法安定性

高い引張付着強度により、コンクリートや鋼との強固な一体化を図ります。また硬化時や乾燥による収縮が少ないため、寸法の安定性に優れています。

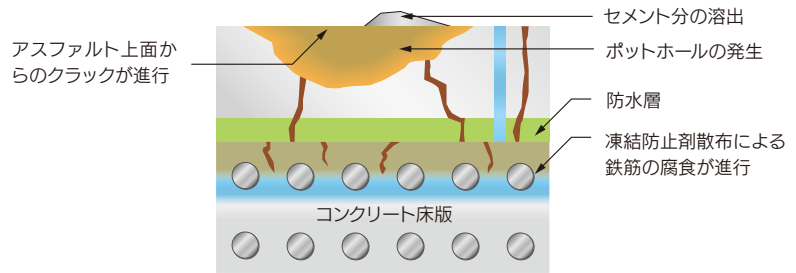
水の侵入防止

モルタル内部の空隙を固形ゴムによって充填するため、水の浸入を防いで腐食を防止します。



ポットホールの発生

ポットホールは降雨と交通荷重の繰り返しによる一般的なひび割れから進展してできる場合と、RC床版上面の防水機能の低下で起こる砂利化により遊離セメントがひび割れることで起こる場合があります。

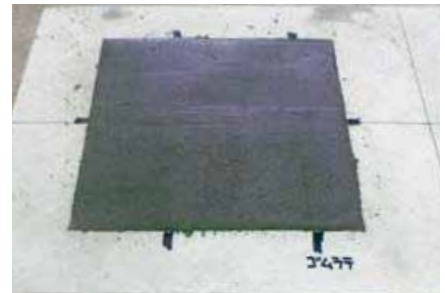


試験状況

「補修材と既設床版の付着強度および補修材の圧縮強度発現性評価」について3種類の補修材を用いて実験を行いました。その結果、ポットホール用モルタルは他の2つの補修材料に比べ、コンクリートとの付着強度、圧縮強度ともに性能が高く、費用対効果としても優れていることが実証されました。

さらに、輪荷重移動載荷試験機による輪荷重走行試験を行ったところ、ポットホール用モルタルの優れた疲労耐久性も実証されました。

■ 補修材と既設床版の付着強度 ■



■ 輪荷重移動載荷試験機による輪荷重走行試験 ■



施工ステップ



表層部(アスファルト)の開削



補修箇所のはつり出し



プライマー塗布後、ゴムラテモルタルをコテ塗り



表層部(アスファルト)の埋戻し